

【訃報】

今西幸雄氏(専門学校事務長)逝去

西谷源展(44 回生)

今西幸雄氏(専門学校事務長)逝去 京都医療科学大学の前身である京都医療技術専門学校の最後の事務長であった今西幸雄氏が 1 月 6 日に逝去されました。専門学校卒業生は永年勤務された出島英雄氏が最もなじみが深いですが、今西幸雄氏は専門学校最後の事務長でその後の短期大学の途中まで活躍された。氏は昭和 62 年 4 月 1 日から平成 6 年 3 月 31 日まで勤務され、専門学校 63 回生から短期大学 5 回生までお世話になった。

氏は昭和 26 年に株式会社島津製作所に入社、医用機器工場に勤務され 54 歳の時に専門学校の事務長として赴任されている。当時は専任教員も鳥山英明校長と教員 3 名(山田勝彦、西谷源展、藤本信久)で、事務局も今西事務長と女性 2 名と少数のスタッフで学校(学生数 3 学年で約 150 名)の運営がなされていた。専門学校の学生は卒業研究の機材調達なども工場勤務の経験を生かして相談に乗られるなどお世話になった学生も多い。学校が専門学校から短期大学に移行する激変の時代に勤務されている。その後の一時期は専門学校と短期大学が併設されており、氏は短期大学では教務課長として勤務されていた。短期大学と専門学校と異なる体制の下で苦勞されている。

専門学校時代は少人数のスタッフであったために学校行事では全職員があたり、学生との接触する機会も格段に多くの学生がお世話になった。

氏の飲酒にまつわる逸話も多い。お酒の好きな氏は毎日園部町内の飲み屋で夜遅くまで飲み、氏に誘われた人はほとんどが深夜に及ぶまで付き合う羽目になる。犠牲になった職員や学生も多かった。

退職後は癌との闘病生活で何度かの手術を繰り返されたが最後までタバコと酒との付き合いは続いたそうである。元旦もビールを少し口にされたが 2 日夜には意識がなくなり 6 日に享年 85 歳で逝去された。

ご冥福をお祈りいたします。

以上

* 通巻 223 号 2017 年 4 月 10 日発行(H29-No.1)より